

26. 疼痛制御麻酔科学分野

[付属病院麻酔科・ペインクリニック]

研究概要

本年度も本教室の3大研究テーマである全身麻酔の機序解明と新たな麻酔薬・麻酔法の開発, 外科系集中治療管理と患者重症化阻止, ならびに神経障害性疼痛解明と慢性痛の一掃対策について, 大学院生を中心に多くの臨床および基礎的研究が行われた。基礎研究の一部は, 薬理学鈴木教授, 解剖学小澤教授, 解剖学瀧澤教授の指導下で行われ, 神経障害性疼痛における機序解明, 麻酔による日内変動遺伝子変化の研究, 麻酔と血中 microRNA 変動につき, その成果が報告された。また, 手術侵襲制御, 周術期体液・代謝管理, 人工呼吸管理, 術後疼痛管理, 緩和ケア, ペインクリニック等従来の臨床研究テーマについても幅広く研究が行われた。集中治療領域における ECMO に関しては, 臨床運用とともにさらに一層の飛躍を遂げた。以下に主な内容を示す。基礎研究: マイクロアレイ, realtime RT-PCR, 細胞培養装置, パッチクランプ等を用いて, 1) 麻酔による体内重要臓器における遺伝子発現への影響, 2) 全身炎症反応・組織障害に対する麻酔薬の臓器保護効果と microRNA の関連, 3) 全身麻酔にともなう日内変動の変化とその機序の解明, 4) 神経障害性疼痛の機序と治療効果等。臨床研究: 臨床麻酔, 外科系集中治療, ペインクリニック, 緩和医療領域において, 1) 周術期 β 遮断薬の効果, 2) 周術期心イベントの発生要因解明, 3) 新たな輸液製剤の臨床的效果, 4) 外科侵襲による生体反応, 5) 非侵襲的人工呼吸管理, 6) ECMO, 7) 新たな疼痛管理法等。

研究業績

論文

(1) 原著:

- 1) Takeuchi J, Sakamoto A, Takizawa T¹⁾ (¹⁾ Department of Molecular Medicine and Anatomy, Nippon Medical School) : Sevoflurane anesthesia persistently downregulates muscle-specific microRNA in rat plasma. *Int J Mol Med* 2014 ; 34 (1) : 291-298.
- 2) Goto G, Hori Y, Ishikawa M, Tanaka S, Sakamoto A : Changes in the gene expression levels of microRNAs in the rat hippocampus by sevoflurane and propofol anesthesia. *Mol Med Rep* 2014 ; 9 (5) : 1715-1722.
- 3) Sakamoto A, Hamasaki T¹⁾, Kitakaze M²⁾ (¹⁾ Department of Biomedical Statistics, Osaka University Graduate School of Medicine, ²⁾ Department of Cardiovascular Medicine, Research and Development Initiative Center, National Cerebral and Cardiovascular Center) : Perioperative landiolol administration reduces atrial fibrillation after cardiac surgery : A meta-analysis of randomized controlled trials. *Adv Ther* 2014 ; 31 (4) : 440-450.
- 4) Okabe T¹⁾, Goto G, Hori Y, Sakamoto A (¹⁾ Dept of Anesthesiology, Hitachi, Ltd. Hitachinaka General Hospital) : Gastric tube insertion under direct vision using the King Vision video laryngoscope : a randomized, prospective, clinical trial. *BMC Anesthesiol* 2014 ; 14 : 82.
- 5) Ishikawa M, Sakamoto A : Retrospective evaluation of the predictive rfactors of acute kidney injury after liver resection. *International Journal of Clinical Anesthesiology* 2014 ; 2 (2) : 1029.
- 6) 坪光祥晃¹⁾, 清水 淳¹⁾, 坂本篤裕 (¹⁾ 榊原記念病院麻酔科) : 感染性心内膜炎に対する術後管理の検討. *ICU と CCU* 2014 ; 38 (8) : 567-571.
- 7) Okabe T¹⁾, Terashima H²⁾, Sakamoto A (¹⁾ Dept. of Anesthesiology, Hitachinak General Hospital, ²⁾ Hitachinak Medical Education and Research Center, University of Tsukuba Hospital) : Determinants of liquid gastric emptying : comparisons between milk and isocalorically adjusted clear fluids. *Br J Anaesth* 2015 ; 114 (1) : 77-82.

(2) 総説:

- 1) 中里桂子, 坂本篤裕 : 高侵襲手術の麻酔と周術期管理 (術後集中治療). *麻酔* 2014 ; 63 (5) : 506-512.
- 2) 市場晋吾¹⁾, 清水直樹²⁾, 竹田晋浩³⁾ (¹⁾ 岡山大学大学院医師薬学総合研究科地域医療学講座, ²⁾ 東京都立小児総合医療センター 救命・集中治療部, ³⁾ 日本医科大学麻酔科・集中治療部) : 重症呼吸不全に対する Extracorporeal Membrane Oxygenation (ECMO). *日本集中治療医学会雑誌* 2014 ; 21 (4) : 313-322.
- 3) 青景聡之¹⁾, 竹田晋浩²⁾ (¹⁾ カロリンスカ大学病院 ECMO センター, ²⁾ 日本医科大学 集中治療室) : 重症インフルエンザ治療と extracorporeal membrane oxygenation (ECMO). *日本集中治療医学会雑誌* 2014 ; 21 (5) : 478-480.
- 4) 竹田晋浩¹⁾, 青景聡之²⁾ (¹⁾ 日本医科大学付属病院 外科系集中治療科, ²⁾ カロリンスカ大学病院 ECMO センター) : 進化した呼吸管理 ECMO. *日本呼吸器内科学会雑誌* 2014 ; 3 (6) : 777-782.
- 5) 杉田慎二, 小林克也, 竹田晋浩 : ECMO の有用性について. *呼吸と循環* 2014 ; 62 (4) : 381-385.
- 6) 杉田慎二, 小林克也, 竹田晋浩 : 心不全患者における鎮静. *ICU と CCU* 2014 ; 38 (12) : 813-818.

- 7) 杉田慎二, 小林克也, 竹田晋浩: 急性心原性肺水腫に対する NPPV 療法. 人工呼吸 2014; 31 (2): 142-147.
- 8) 杉田慎二, 小林克也, 竹田晋浩: ECMO の現状と将来. 救急・集中治療「症例と Q & A で学ぶ最新の ECMO」 2014; 26 (11/12): 1409-1414.
- 9) 杉田慎二, 小林克也, 竹田晋浩: 非侵襲的陽圧換気と高流量経鼻酸素療法. 救急・集中治療「人工呼吸管理—その常識は正しいか?—」 2014; 26 (9/10): 1185-1192.

(3) 症例報告:

- 1) Ishikawa M, Sakamoto A: Intraoperative descending aorta dissection during cardiac surgery. International Journal of Clinical Anesthesiology 2014; 2 (3): 1035.

著 書

- 1) 坂本篤裕: [編集] 麻酔科医に必要な気道確保のポイントと教育 (坂本篤裕・村川雅洋編集), 2014; pp1-158, ライフメディコム.
- 2) 坂本篤裕: [分担] 開心術周術期心房細動発生とその対策. 循環器病学アップデート版 (川名正敏, 北風政史, 小室一成, 室原豊明, 山崎力, 山下武司編集), 2014; pp165-167, 西村書店.
- 3) 坂本篤裕: [監修] ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻 (坂本篤裕監修・竹田晋浩, 鈴木謙一編集), 2015; pp1-266, 克誠堂出版.
- 4) 坂本篤裕: [分担] 第 4 章心・血管作動薬. 麻酔科学レビュー 2015 (天羽敬祐監修), 2015; pp21-27, 総合医学社.
- 5) 源田雄紀, 少前貴康¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] 血液浄化療法関連. ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp23-36, 克誠堂出版株式会社.
- 6) 岸川洋昭, 小磯那津美¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] ME 機器 (システム). ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp39-49, 克誠堂出版株式会社.
- 7) 本郷 卓, 齋藤智之¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] 人工呼吸器. ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp51-63, 克誠堂出版株式会社.
- 8) 古市結富子, 戸村泰規¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] 除細動器 AED. ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp79-96, 克誠堂出版株式会社.
- 9) 中里桂子, 志村亜由香¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] パルスオキシメータ. ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp97-104, 克誠堂出版株式会社.
- 10) 石川真士, 中野康太郎¹⁾, 山崎覚志¹⁾, 鈴木健一¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] 輸液ポンプ/シリンジポンプ. ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp105-115, 克誠堂出版株式会社.
- 11) 杉田慎二, 森嶋俊介¹⁾, 鈴木健一¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] PCPS/ECMO (成人). ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp119-132, 克誠堂出版株式会社.
- 12) 竹田晋浩, 庭山ゆう子¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] 人工呼吸器関連. ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp133-151, 克誠堂出版株式会社.
- 13) 小林克也, 豊富達智¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] 特殊血液浄化装置. ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp163-176, 克誠堂出版株式会社.
- 14) 安斎めぐみ, 中山拓也¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] 高気圧酸素療法. ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp179-188, 克誠堂出版株式会社.
- 15) 鈴木規仁, 八重田知巳¹⁾, 河原香織¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部): [分担] 手術室業務 (内視鏡・眼科手術・麻酔器など). ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻: 国家試験取得から臨床現場における ME 機器の使用目的, 操作方法, トラブル対処まで (坂本篤裕, 竹田晋浩, 鈴木健一), 2015; pp189-214, 克誠堂出版株式会社.
- 16) 青景聡之¹⁾, 竹田晋浩²⁾ (1) カロリンスカ大学病院 ECMO センター, 2) 日本医科大学付属病院外科系集中治療科): [共著] 重症呼

吸不全に対する ECMO 治療について. 医療機関における新型インフルエンザ等対策ミニマム・エッセンシャルズ (岡部信彦), 2014; pp71-76, 南山堂.

- 17) 青景聡之¹⁾, 竹田晋浩²⁾ (1) カロリンスカ大学病院 ECMO センター, (2) 日本医科大学付属病院外科系集中治療科): [共著] ECMO. 実践シミュレーション教育 (監修: 志賀隆, 編集: 武田聡, 万代康弘, 池山貴也), 2014; pp256-263, メディカルサイエンス・インターナショナル.
- 18) 竹田晋浩: [分担] 第 38 章麻酔科医と救急医療. 麻酔科学レビュー 2015 (天羽敬祐監修), 2015; pp227-231, 総合医学社.

学会発表

(1) 特別講演:

- 1) 杉田慎二: ECMO を成功させるために. 呼吸療法医学会セミナー (第 39 回) (パシフィコ横浜), 2014. 11.

(2) 教育講演:

- 1) 坂本篤裕: 新病院にむけての医療効率化と医療安全. 医療の質・安全学会学術集会 (第 9 回) (東京), 2014. 10.

(3) シンポジウム:

- 1) 鈴木規仁: 突出痛に対する新しいレスキュー適正使用への取り組み. 日本緩和医療学会年会 (第 8 回) (愛媛県松山市), 2014. 10.

(4) セミナー:

- 1) 坂本篤裕: 周術期における短時間作用型 β 遮断薬の展望. 高知循環管理セミナー 2015 (高知市), 2015. 1.

(5) 一般講演:

- 1) 中里桂子, 古市結富子, 清水 淳¹⁾, 竹田晋浩²⁾, 坂本篤裕 (1) 榊原記念病院麻酔科, (2) 日本医科大学集中治療室): 1 秒量の低い症例における開心術の検討. 日本心臓血管麻酔学会 (第 19 回) (大阪), 2014. 9.
- 2) 山本真記子, 中里桂子, 岸川洋昭, 本郷 卓, 竹田晋浩, 坂本篤裕: 拡張型心筋症にて左室駆出率 5%, 肺気腫にて在宅酸素療法導入後の症例に対する, 開腹手術の麻酔経験. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京都新宿区), 2014. 8.
- 3) 池田里美, 竹内純平, 中里桂子, 岸川洋昭, 坂本篤裕: 上行大動脈仮性瘤に対するステントグラフト内挿入術の麻酔経験. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京都新宿区), 2014. 8.
- 4) 陶 莉沙, 後藤玄太郎, 武藤友美, 坂本篤裕: 覚醒下開頭手術においてデクスメトミジン (DEX) を使用し覚醒時の管理が良好であった 1 例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京都新宿区), 2014. 8.
- 5) 菊入麻紀子, 赤田信二¹⁾, 佐藤千代¹⁾, 後藤吉次¹⁾, 守 真輝¹⁾, 坂本篤裕 (1) 東京臨海病院 麻酔科): 脊椎麻酔下における鎮静にデクスメトミジンを使用した 3 例の報告. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京都新宿区), 2014. 8.
- 6) 柴田淳史, 石川真士, 坂本篤裕: 長期透析患者における褐色細胞腫摘出術の術中輸液管理に経食道心エコーと FloTrac システムが有用であった 1 例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京都新宿区), 2014. 8.
- 7) 滝井絢未, 岸川洋昭, 大森知恵, 並里 大, 中里桂子, 坂本篤裕: 麻酔導入後の酸素化不良により手術を中止した既往がある患者に対する麻酔経験. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京都新宿区), 2014. 8.
- 8) 岩井 愛, 保利陽子, 中里桂子, 坂本篤裕: 気管ステントの一部が食道に穿通した患者の直腸切除に対し, 自発呼吸下で呼吸管理を行った症例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京都新宿区), 2014. 8.
- 9) 松浦加恵, 保利陽子, 石川真士, 古市結富子, 坂本篤裕: 甲状腺乳頭癌に対する頸部郭清術後に両側反回神経麻痺による呼吸困難を生じた症例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京都新宿区), 2014. 8.
- 10) 北見ありさ, 源田雄紀, 鈴木規仁, 坂本篤裕: がん性疼痛に対するフェンタニル注射剤からオキシコドン注射剤へ種類変更の有用性. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京), 2014. 8.
- 11) 木村祐輔, 武藤友美, 坂本篤裕: ハンチントン病患者の前腕骨折手術の麻酔経験. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京), 2014. 8.
- 12) 古市結富子, 中里桂子, 鈴木規仁, 本郷 卓, 坂本篤裕: 軟骨形成不全症患者に対する大後頭孔拡大術の麻酔経験. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京), 2014. 8.
- 13) 金 博子¹⁾, 佐藤真美子, 笠井麻紀¹⁾, 足立 仁¹⁾, 石井良昌²⁾, 金 正¹⁾ (1) 海老名総合病院 麻酔科, (2) 海老名総合病院 口腔外科): 気道の術前評価において 3D プリンターで作成した原寸大模型が有用であった 1 症例. 日本麻酔科学会関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京), 2014. 8.
- 14) 谷口佳奈, 中里桂子, 森田智教, 岸川洋昭, 坂本篤裕: 左肺全摘後在宅酸素療法を導入されている症例に対するイレウス手術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会 (第 34 回) (東京), 2014. 11.
- 15) 石川真士, 坂本篤裕: レミフェンタニルは心拍動下冠動脈バイパス術の術後腎機能悪化を予防する. 日本臨床麻酔学会 (第 34 回) (東京), 2014. 11.

- 16) 仲野耕平, 並里 大, 保利陽子, 小林克也, 中里桂子, 鈴木規仁, 坂本篤裕: 胸部大動脈ステントグラフト内挿入術後遅発性対麻痺を発症した1症例. 日本臨床麻酔学会(第34回)(東京), 2014. 11.
 - 17) 岩崎宏俊, 石川真士, 坂本篤裕: 腎臓部分切除術における術後急性腎障害のリスク因子の検討. 日本臨床麻酔学会(第34回)(東京), 2014. 11.
 - 18) 羽田玲子, 田中俊輔, 永本盛嗣, 岩崎雅江, 幸田修典, 岸川洋昭, 本郷 卓, 坂本篤裕: 腸管牽引症候群に起因する低血圧が生じた症例. 日本臨床麻酔学会(第34回)(東京), 2014. 11.
 - 19) 木村祐輔, 武藤友美, 坂本篤裕: Pelizaeus-Merzbacher disease 成人患者の喉頭気管分離術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会(第34回)(東京), 2014. 11.
 - 20) 中里桂子, 本郷 卓, 陶 莉沙, 杉田慎二, 小林克也, 岸川洋昭, 竹田晋浩, 坂本篤裕: 抗生剤によると考えられる高度で持続するアナフィラキシーショックを起こしアドレナリン投与が43時間に及んだ症例. 日本臨床麻酔学会(第34回)(東京), 2014. 11.
 - 21) 中川真志, 石川真士, 坂本篤裕: 術中Base excess 値, 乳酸値は肝切除術の術後合併症予測因子となりうるか. 日本臨床麻酔学会(第34回)(東京), 2014. 11.
 - 22) 大槻達郎, 石川真士, 田中俊輔, 保利陽子, 後藤玄太郎, 坂本篤裕: ラット急性肺障害モデルにおける麻酔薬の作用と microRNA の発現変化. 日本麻酔科学会学術集会(第61回)(横浜), 2014. 5.
 - 23) 岸川洋昭, 坂本篤裕: 高濃度プロポフォールはヒト好中球アポトーシスを促進する. 日本麻酔科学会学術集会(第61回)(横浜), 2014. 5.
 - 24) 森田智教, 石川真士, 並里 大, 坂本篤裕: 下大静脈腫瘍塞栓を伴う腎細胞がん3症例の腫瘍の位置による麻酔法と術式の検討. 日本心臓血管麻酔学会学術集会(第19回)(大阪), 2014. 9.
 - 25) 石川真士, 並里 大, 森田智教, 木村祐輔, 坂本篤裕: 心拍動下バイパス術: 急性腎障害リスクと術後への影響について. 日本心臓血管麻酔学会学術集会(第19回)(大阪), 2014. 9.
 - 26) 古市結富子, 中里桂子, 岩崎宏俊, 源田雄紀, 杉田慎二, 小林克也, 竹田晋浩, 坂本篤裕: 甲状腺摘出術後, 数日間にわたる人工呼吸管理を要した1症例. 日本呼吸療法医学会学術集会(第36回)(秋田), 2014. 7.
 - 27) 中里桂子, 長谷川里音, 岸川洋昭, 本郷 卓, 杉田慎二¹⁾, 小林克也¹⁾, 竹田晋浩¹⁾, 坂本篤裕¹⁾ 日本医科大学付属病院集中治療室): IABP, 一時的ペーシングを挿入し肝部分切除術を行った, 周術期心筋虚血のリスクの高い1症例. 日本集中治療医学会学術集会(第42回)(東京), 2015. 2.
 - 28) 永田紗弥子, 竹田寛恵, 森 啓介¹⁾, 杉田慎二¹⁾, 小林克也¹⁾, 竹田晋浩¹⁾, 坂本篤裕¹⁾ 日本医科大学付属病院集中治療室): ANCA 関連血管炎に対してECMOと理学療法が奏功した1例. 日本集中治療医学会学術集会(第42回)(東京), 2015. 2.
 - 29) 岩崎宏俊, 本郷 卓, 古市結富子, 中里桂子, 杉田慎二¹⁾, 小林克也¹⁾, 竹田晋浩¹⁾, 坂本篤裕¹⁾ 日本医科大学付属病院集中治療室): 非心臓手術の出血量と短期生命予後の後ろ向き研究. 日本集中治療医学会学術集会(第42回)(東京), 2015. 2.
 - 30) Kimura Y, Sakamoto A: Changes of messenger RNA expression in the prefrontal cortex of pain model rats by electroconvulsive stimulation. American Society of Anesthesiologists. 2014 Annual meeting (109th) (San Francisco), 2014. 10.
 - 31) 永本盛嗣^{1,2)}, 飯島典夫¹⁾, 石井寛高¹⁾, 託見 健¹⁾, 坂本篤裕²⁾, 小澤一史¹⁾ ¹⁾ 日本医科大学大学院医学研究科 疼痛制御麻酔科学分野, ²⁾ 日本医科大学大学院医学研究科 解剖学・神経生物学分野): 麻酔薬の作用機序の研究のための株化細胞を用いた in vitro での実験系の確立. 日本解剖学会総会・全国学術集会(第120回)(神戸), 2015. 3.
 - 32) 岸川洋昭¹⁾, 鈴木規仁¹⁾, 岡部 格¹⁾, 坂本篤裕¹⁾ ¹⁾ 日本医科大学麻酔科学教室): 集学的治療中の壊疽患者に対する疼痛管理経験. 日本ペインクリニック学会第48回大会(東京), 2014. 7.
 - 33) 武藤友美¹⁾, 鈴木規仁¹⁾, 坂本篤裕¹⁾ ¹⁾ 日本医科大学付属病院麻酔科): 左尿管腫瘍の骨転移に伴うがん性疼痛に対してオピオイド種類変更が有用であった1症例. 日本ペインクリニック学会(第48回)(東京), 2014. 7.
 - 34) 鈴木規仁¹⁾, 石川真士¹⁾, 源田雄紀¹⁾, 田中俊輔¹⁾, 武藤友美¹⁾, 岸川洋昭¹⁾, 坂本篤裕¹⁾ ¹⁾ 日本医科大学麻酔科学教室): 舌癌による症候性舌咽神経痛にオピオイドが有効であった1例. 日本ペインクリニック学会(第48回)(東京), 2014. 7.
 - 35) Morita T, Ishikawa M, Sakamoto A: Common microRNAs regulate liver protection of anesthetic and ischemic preconditioning. American Society of Anesthesiologists. 2014 Annual meeting (109th) (San Francisco), 2014. 10.
- (6) 委員会企画:
- 1) 寺嶋克幸¹⁾, 鈴木規仁¹⁾ ¹⁾ 三井記念病院 麻酔科): 超音波ガイド下ブロックは今や必須の麻酔手技の一つだ!. 日本麻酔科学会学術集会(第61回)(横浜), 2014. 5.

[武蔵小杉病院麻酔科]

研究概要

武蔵小杉病院麻酔科では主に臨床に即した研究をおこなっている。医局員が日常の麻酔 ペイン業務で遭遇する種々の問題, 疑問より発

生起案したテーマをもとにチームを編成し研究を進めている。従って臨床にすぐ反映され、有益となる研究テーマであるという特徴を有している。食道がん、肺がん等の開胸手術における侵襲防御、産科領域の麻酔管理法、気道管理方は当科の長年のテーマであり継続的な研究を行っている。

研究業績

論文

(1) 原著：

- 1) 鈴木万三¹⁾、尾藤博保¹⁾ (1) 日本医科大学武蔵小杉病院麻酔科)：脊椎麻酔（脊髄くも膜下麻酔）産婦人科医のための脊椎麻酔。産婦人科の実際 2014；63（8）：1047-1052.
- 2) Inagi T¹⁾、Manzo S¹⁾、Osumi M¹⁾、Bito H¹⁾ (1) Departmento of Anaesthesiology Musasikosugi Hospital Nippon Medical School)：Remifentanyl-based anaesthesia increases the incidence of postoperative surgical site infection. journal of Hospital Infection 2014；89：61-68.
- 3) Manzo S¹⁾、Kenji Y¹⁾、Yumiko O¹⁾、Yasuo I²⁾、Masahiro O²⁾、Hozumi M¹⁾、Yoichi S¹⁾ (1) Department of Anesthesiology, Second Hospitl Nippon Medical School Japan, 2) Department of Surgery Yokohama Asahi general Hospital Japan)：Sivelestat improved Oxygenation in a Patient Who Suddenly Developed Hypoxia During Surgical Resection of perforated Colon. International journal of clinical Anesthesiology 2014.

学会発表

(1) 一般講演：

- 1) 門倉ゆみ子¹⁾、岩瀬友里¹⁾、田中裕一¹⁾、鈴木新平¹⁾、赤羽日出男¹⁾、尾藤博保¹⁾ (1) 日本医科大学武蔵小杉病院麻酔科)：卵巣癌直腸浸潤による肛門部痛に対し上下腹腔神経叢ブロックが著効した1例。公益社団法人日本麻酔科学会 関東信越・東京支部合同学術集会（第54回）（東京），2014. 8.
- 2) 田中裕一¹⁾、鈴木新平¹⁾、門倉ゆみ子¹⁾、赤羽日出男¹⁾、尾藤博保¹⁾ (1) 日本医科大学武蔵小杉病院麻酔科)：神経障害性疼痛に対するエシタロプラムの効果。公益社団法人日本麻酔科学会関東信越・東京支部合同学術集会（第54回）（東京），2014. 8.
- 3) 和田美紀¹⁾、岩瀬友里¹⁾、鈴木万三¹⁾、尾藤博保¹⁾ (1) 日本医科大学武蔵小杉病院麻酔科)：術中オピオイドの選択と術後白血球分画の関係。日本麻酔科学会学術集会（第61回）（横浜市），2014. 5.
- 4) 岩瀬友里¹⁾、堂本修平¹⁾、門倉ゆみ子¹⁾、烏海博司¹⁾、大角 真¹⁾、赤羽日出男¹⁾ (1) 日本医科大学武蔵小杉病院麻酔科)：難治性筋緊張性頭痛に対しランダムアクセス低周波療法が著効した1例。東京・南関東疼痛懇談会（第29回）（川崎市），2015. 2.
- 5) 藤原佳美¹⁾、栗原香織¹⁾、二宮美香¹⁾、軽部みなど¹⁾、青山豊子¹⁾、小泉嘉子¹⁾、若城由美子¹⁾、宮内秀典¹⁾、赤羽日出男¹⁾、山口朋禎¹⁾、岸 泰宏¹⁾ (1) 日本医科大学武蔵小杉病院 緩和ケアチーム)：緩和チームが介入し困難と思われた終末期患者の故郷への転院希望を支えた1症例。日本緩和医療学会学術大会（第19回）（神戸），2014. 6.
- 6) 赤羽日出男¹⁾、岸 泰宏¹⁾、山口朋禎¹⁾、藤原佳美¹⁾、栗原香織¹⁾、二宮美香¹⁾、軽部みなど¹⁾、青山豊子¹⁾、若城由美子¹⁾、宮内秀典¹⁾、小泉嘉子¹⁾ (1) 日本医科大学 武蔵小杉病院 緩和ケアチーム)：緩和ケアチーム介入を必要としたがんの痛みに対する治療の検討。日本緩和医療学会学術集会（第19回）（神戸），2014. 6.
- 7) 門倉ゆみ子¹⁾、田中裕一¹⁾、尾藤博保¹⁾ (1) 日本医科大学武蔵小杉病院 麻酔科)：術中の心停止または洞停止により手術中止となり精査で右冠動脈狭窄を認めた2症例。日本臨床麻酔学会（第34回）（東京），2014. 10.

(2) 研究会：

- 1) 岩瀬友里¹⁾、堂本修平¹⁾、門倉ゆみ子¹⁾、田中裕一¹⁾、赤羽日出男¹⁾、尾藤博保¹⁾ (1) 日本医科大学武蔵小杉病院麻酔科)：上下腹神経叢ブロックにより難治性肛門部痛が消失した1例。神奈川痛みの研究会（第13回）（横浜），2014. 9.

論文

[追加分]

追加分症例報告：

- 1) Suzuki M¹⁾、Toshiichirou I¹⁾、Kikutani T¹⁾、Mishima T¹⁾、Bito H¹⁾ (1) musasikosugi hospital)：Negative pressure pulmonary edema after reversing rocuronium-induced neuromuscular blockade by sugammadex. Case Rep Anesthesiol 2014.

[千葉北総病院麻酔科]

研究概要

当科では臨床に即した研究を追求しており、日常業務におけるモニタリング情報の解析に重点を置いている。しかしながら本年度は臨

床業務に忙殺されて十分な成果を挙げることができなかった。来年度は医局員一同、より多くの成果をあげるべく活動する予定である。

(1) 通常のモニタリングに基づいた解析 1) 麻酔中の脳血流モニタリング：近赤外線分光法を用いてオフポンプ CABG 中ならびに呼吸器外科手術中の脳血流の変化をモニタリングし、循環動態の変化や呼吸状態の変化が脳血流に与える影響を分析・解析し、脳血流の変化を適切に管理する麻酔方法を追求する。2) 麻酔中の機能的残気量の変化：腹腔鏡下手術における機能的残気量をモニタリングし、適切な呼吸管理を追求する。3) 麻酔中の基礎代謝量の変化：麻酔導入後より、麻酔薬投与や体温の低下によりヒトの代謝は変化する。麻酔薬や手術侵襲がヒトの基礎代謝に与える影響をモニタリングし、適切な呼吸管理と輸液、栄養管理を追求する。4) その他 (2) 介入的モニタリングに基づいた解析 1) 麻酔覚醒時の筋弛緩モニタリングと麻酔深度モニタリング：筋弛緩拮抗薬あるいはベンゾジアゼピン系薬物拮抗薬の投与前後の筋弛緩モニタリングと麻酔深度モニタリングを通してそのデータを分析、解析し、速やかで快適な麻酔覚醒管理を追求する。2) ベインクリニックにおける慢性疼痛患者に対する治療効果の精神医学的解析。3) その他 (3) 実験的研究 1) 胃排出速度規定因子の検討：健常成人を対象としてブドウ糖電解質溶液の胃排出速度の規定因子の検討を行っている。2) その他

研究業績

論文

(1) 原著：

- 1) 坪光祥晃^{1,2)}, 清水 淳¹⁾, 坂本篤裕³⁾ (1) 日本心臓血管研究振興会附属榊原記念病院麻酔科, 2) 日本医科大学麻酔科学教室, 3) 日本医科大学大学院疼痛制御麻酔科学分野)：感染性心内膜炎に対する術後管理の検討。ICU と CCU 2014；38 (8)：567-571.

著書

- 1) 金 徹, 橋本美紀¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部)：〔分担〕IABP・集中治療関連。ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻 (坂本篤裕監修, 竹田晋浩, 鈴木健一編集), 2015；pp158-162, 克誠堂出版株式会社.
- 2) 金 徹, 内田千草¹⁾, 八木 瞳¹⁾ (1) 日本医科大学付属病院 ME 部)：〔分担〕カテーテル関連業務・EPS・その他。ME 機器 安全使用・管理マニュアル 虎の巻 (坂本篤裕監修, 竹田晋浩, 鈴木健一編集), 2015；pp231-251, 克誠堂出版株式会社..

学会発表

(1) シンポジウム：

- 1) 齋藤伸行¹⁾, 松本 尚¹⁾, 金 徹, 岡崎大武²⁾, 鶴見昌史²⁾, 富田和憲²⁾, 品田卓郎²⁾, 畑 典武²⁾ (1) 日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター, 2) 日本医科大学千葉北総病院 集中治療部)：当院における周術期静脈血栓塞栓症の疫学研究 (集中治療における血栓症). 日本集中治療医学会学術集会 (第 42 回) (東京都港区), 2015. 2.

(2) パネルディスカッション：

- 1) 間瀬大司, 竹田晋浩¹⁾, 杉田慎二¹⁾, 小林克也¹⁾, 新田 隆²⁾, 坂本篤裕³⁾ (1) 日本医科大学付属病院 外科系集中治療科, 2) 日本医科大学付属病院 心臓血管外科, 3) 日本医科大学付属病院 麻酔科)：Perioperative management after the surgical ablation for atrial fibrillation. 日本不整脈学会学術大会 (第 29 回) (東京), 2014. 7.

(3) 一般講演：

- 1) 伊藤公亮, 金 徹, 渡邊 悠：術中に肺動脈塞栓症をきたし、救命しえた症例。公益社団法人日本麻酔科学会 関東甲信越・東京支部合同学術集会 (第 54 回) (東京), 2014. 8.
- 2) 坪光祥晃¹⁾, 清水 淳²⁾, 中里桂子³⁾, 古市結富子³⁾, 坂本篤裕³⁾ (1) 日本医科大学千葉北総病院 麻酔科, 2) 榊原記念病院 麻酔科, 3) 日本医科大学付属病院 麻酔科)：急性期・非急性期感染性心内膜炎手術麻酔の比較。心臓血管麻酔学会 (第 19 回) (大阪), 2014. 9.